

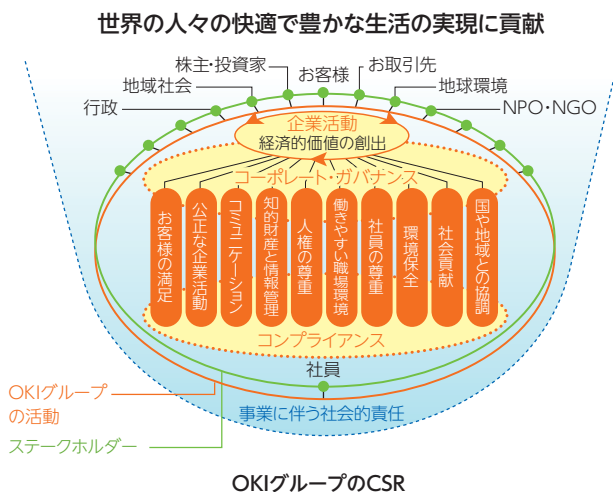
# CSR(企業の社会的責任)

企業理念「OKIは『進取の精神』をもって、情報社会の発展に寄与する商品を提供し、世界の人々の快適で豊かな生活の実現に貢献する。』のもと、関係法令の遵守はもちろん、社会的良識をもって健全な企業活動を展開し、CSRを果たすための諸活動に取り組んでいます。

## 企業理念を根幹にCSR活動を推進

OKIグループは、企業理念に記すとおり、情報社会の発展に寄与する商品の提供、すなわち本業を通じて、世界の人々の快適で豊かな生活の実現に貢献することを目指しています。この追求と実現こそが、OKIグループのCSRの根幹をなすものです。

この認識に基づいてグループ全体でCSRを推進するため、グループの全企業が共有すべき価値観として「OKIグループ企業行動憲章」を制定しました。さらに、役員・社員がとるべき行動の規範を「OKIグループ行動規範」としてまとめ、研修などを通じて周知・徹底を図っています。また、特に重点的に取り組むべき領域については注力ポイントを定め、専任組織であるCSR部を中心に活動を推進しています。今後も「企業行動憲章」「行動規範」を一人ひとりが着実に遵守・実行することにより、企業理念に根ざした社会的責任を的確に果たすよう努めていきます。



## 「国連グローバル・コンパクト」に参加



OKIは2010年5月、「国連グローバル・コンパクト」に参加しました。国連グローバル・コンパクトは、1999年1月の世界経済フォーラムにおいてアナン国連事務総長(当時)が提唱した、CSRのイニシアチブです。OKIグループは人権・労働・環境・腐敗防止にかかわる10原則を支持し、グローバルな企業活動のなかで果たすべき社会的責任の的確な認識のもと、これまで取り組んできたCSR活動をさらに強化していきます。

OKIグループは人権・労働・環境・腐敗防止にかかわる10原則を支持し、グローバルな企業活動のなかで果たすべき社会的責任の的確な認識のもと、これまで取り組んできたCSR活動をさらに強化していきます。

## OKIグループの環境マネジメント

環境への取り組みは、いまOKIグループが考える最も重要な企業活動の一つです。OKIグループは「OKIグループ環境方針」のもと、環境経営の基盤となる環境マネジメントシステムをグループ全体で統合・運用し、中期目標・年度目標を定めた環境活動計画に沿って、環境負荷低減のための取り組みを推進しています。

2012年4月には、グローバルな環境課題を踏まえてより良い地球環境の実現に貢献するため、グループの環境経営の方向性を示した「OKIグループ環境ビジョン2020」を策定しました。「低炭素社会の実現」「汚染の予防」「資源循環」「生物多様性保全」の4つの分野で定めた2020年の目標を達成すべく、事業活動および商品における取り組みを強化してまいります。

CSRおよび環境活動に関する詳細は「社会・環境レポート」をご覧ください。

<http://www.oki.com/jp/csr/>